

これまでに特発性間質性肺炎と診断を受けた患者さんへ
【過去の治療データ/検体等の調査研究への使用について】

神戸市立医療センター西市民病院リハビリテーション技術部では「特発性間質性肺炎患者における運動誘発性低酸素が肺高血圧発生に及ぼす影響－肺動脈径拡張による肺高血圧の間接的な評価を用いて－」という臨床研究を行っています。

この研究は運動時に起こる酸素の低下が肺高血圧症の発症を予測するかを主な目的としています。そのため、過去に特発性間質性肺炎と診断を受けた患者さんの臨床データ、6分間歩行試験、肺機能検査、CT画像などのデータを使用させていただきます。

○対象となる期間・収集期間

調査対象期間	西暦 2012 年 11 月から西暦 2020 年 3 月
データ収集期間	審査委員会承認後から西暦 2021 年 3 月 31 日

○調査研究の対象

これまでに特発性間質性肺炎と診断を受けた患者さんのカルテ等の臨床データ、6分間歩行試験、肺機能検査、CT画像などのデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはありません。

○個人情報の取り扱い

使用するデータは個人が特定されないよう、匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。また、研究成果は学会や科学専門誌などの発表に利用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることなく、個人情報は守られます。

○利用の範囲

神戸市立医療センター西市民病院 リハビリテーション技術部

○本研究の利益相反について

この調査研究は、令和2年度兵庫県理学療法士会の研究助成を受けて行いますが、その他企業との利益相反はありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合は、西暦2020年12月31日までにお手数ですが、下記の問い合わせ先まで連絡ください。同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

神戸市立医療センター西市民病院 リハビリテーション技術部
研究責任者：酒井英樹 / 連絡担当者：大竹康平
TEL：078-576-5251（代）